

発達障害のある学生への支援と合理的配慮

講師： 高橋 ^{ともね} 知音 氏（信州大学学術研究院教授）

専門は教育心理学・臨床心理学。ジョージア大学大学院修了（Ph.D）。発達障害のある大学生のアセスメントと支援についての研究における、わが国の第一人者。著訳書に『発達障害のある大学生のキャンパスライフサポートブック』（学研教育出版）、『発達障害のある人の大学進学』（金子書房）など多数。文部科学省「障がいのある学生の修学支援に関する検討会」の他、日本学生支援機構、長野県等において、障害のある学生・生徒の修学支援に関する検討委員を歴任。

●日時： 2016年9月23日（金）15時～17時（14時40分受付開始）

●会場： **3号館357教室に変更になりました**

●対象： 本学教職員および本テーマに関心のある方

2016年4月に「障害者差別解消法」が施行され、障害のある学生への合理的配慮が国公立大学では義務、私立大学では努力義務となりました。それに伴い、本学でも学生支援体制の見直しが進められています。なかでも難しいのが、発達障害とその可能性のある学生への「合理的配慮」のあり方です。評価の公平性を保ちつつ、個々の障害特性に応じた修学機会を保証するために、教職員はどのようなことを知り、理解しておく必要があるでしょうか。本学における喫緊の課題として、皆様と一緒に学ぶ機会を持ちたいと思います。

○ 参加申し込み方法：

教職員：**My KONAN**に掲示の本講演会案内から、**9月16日(金)**までに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

一般の方：ウェブからお申し込みください。（甲南大学 HP>キャンパスライフ>学生相談室>講演会・シンポジウム）http://www.konan-u.ac.jp/life/student_counseling/

* 下記問合せ先への電話による申し込みも受け付けていますが、開室時間にご注意下さい。

○ 問合せ先：

学生相談室 078-411-4647（月～金 10:00～17:00 土 10:00～12:00）

カウンセリングセンター・人間科学研究所事務室

078-453-6104（月～金 9:00～17:00 土 9:00～13:00）